

季節の印象は、景観体験や評価に影響を与える Seasonal impression affects landscape experiences and appreciation

浅川昭一郎¹, ブランデンブルグ・クリスチアーネ², 上間清³, 大倉純一郎⁴, 劉淑恵⁵, デネフ・ロジャー⁶, ジャンポール 絹子⁷, 青木 陽二^{8*}

Shoichiro ASAKAWA¹, Christiane BRANDENBURG², Kiyoshi UYEMA³, Junichiro OKURA⁴, Shu-Huei LIU⁵, Roger DENEFF⁶, Jambor KINUKO⁷, yoji aoki^{8*}

¹北海道大学, ²ウィーン農科大学, ³琉球大学, ⁴ヘルシンキ工科大学, ⁵国立高雄師範大学, ⁶ベルギー国景観審査官, ⁷国際俳句交流協会, ⁸なし

¹Hokkaido University, ²University of Natural Resources and Life Science Vienna, ³University of the Ryukyus, ⁴Helsinki University of Technology, ⁵National Kaohsiung Normal University, ⁶Landscape Inspector, Belgium, ⁷Haiku International Association, ⁸None

はじめに

気候、植生、伝統行事などが、景観体験や景観の評価に影響を与える。多くの季節要因は、より詳細な分析が必要ですが、ここに示された結果は、景観研究の経験のために有用な資料を提供する。

方法

同様の質問紙によるアンケート調査が、ヘルシンキ、ルーヴェン、ウィーン、コーパリス、札幌、アムースト、ロアノーク、那覇、高雄で行われた。最も北の調査地点は、亜寒帯気候で、最も南は亜熱帯に位置する。参加者は、季節の始まり、季節の好みを月ごとに回答し、季節に関連する単語を答えた。彼らは、季節に関連する要因の重要度と、自分たちの地域の好ましい景観について答えた。

結果

1. 各季節の始まり (図1)

春はどの地域も3月か4月に始まりますが、夏は5月から7月に異なって始まります。秋は9月に始まり、冬は11月か12月が始まる。ルーベンの人々は、春の長い期間を持ち、那覇市は、他の地域に比べて長い夏の期間を持っている。那覇も短い秋を持っています。

2. 季節の嗜好 (図2)

ベルギーのルーベンでは春を最も好み、第二のオーストリアのウィーンと札幌で好まれた。北半球の北部エリアでは春のシーズンが好まれた。夏はフィンランドのヘルシンキ、米国オレゴン州のコーヴァリスで好まれた。夏はまた、北部地域で好まれた。秋は、米国マサチューセッツ州のアムーストと那覇、台湾の高雄で好まれた。秋は欧州では好まれなかった。冬は台湾の高雄で好まれた。冬は、あらゆる地域において好まれず、特にヘルシンキで最も嫌われた。

3. 今月の嗜好 (図3-4)

寒い地域の人々、例えばヘルシンキ、札幌、ウィーン、ルーベンでは、5月から9月までの暖かい季節が好まれた。ヘルシンキの人々は10月と11月を嫌った。最も寒い、12月、1月、2月も、ほとんどの地域で嫌われた。

4. 好みと月平均気温 (図5-15)

人々は、温度の上昇に応じて、暖かい月を好ましいと感じた。しかし、暖かい地域の人々は同様の傾向を示さない。高雄の人々は暑い季節を好きではなく、好ましさは、温度の上昇によって下がった。好ましい温度は摂氏20から25度を推定できる。

5. 人々は季節を知る方法 (表2)

季節を知るための重要な要因については、表2に示された。ほとんどの地域で、人々は自然現象、すなわち気候、植生、動物が季節を示す重要な要因だと答えた。亜熱帯に位置する那覇市では、社会現象、すなわち行事によって季節を見いだす。

6. 四季の印象 (表3-6)

春に関連する言葉は、花、緑と太陽の光であった。夏に関連するのは、日光、高温、海であった。秋には紅葉と雨が連想された。冬には雪と寒さが示され、那覇市の人々は、風と新年に関連付けた。これらの結果により、植生の変化が重要な季節の印象を提供し、それらは景観を特色づける。温度は重要な季節の印象や季節の景観体験を提供する。

7. 望ましい景観 (表7)

人々は、地域の多くの有名な観光地の景観を答え、その特徴を述べた。ヘルシンキの人々は、森と湖の風景を述べたが、人気の地点名はない。ルーベンの人々はまた、近隣に特定の人気の地点ない。一方、ウィーンの人々は、ザルツカンマーグートとケルンテンという地点名を指摘した。山の風景は、コーパリス、札幌、アムーストで好まれた。那覇市では海辺の景色、高雄は夕日が好まれた。好みの理由では、季節の印象が好みに影響し、ヘルシンキでは夏の湖、アムーストは秋の山の風景が好きである。

結論

Japan Geoscience Union Meeting 2013

(May 19-24 2013 at Makuhari, Chiba, Japan)

©2013. Japan Geoscience Union. All Rights Reserved.



HGG02-P01

会場:コンベンションホール

時間:5月19日 18:15-19:30

季節の印象は景観評価に影響し、自然現象の花や新緑は春の印象に影響を与え、紅葉は秋の印象に影響を与えた。これらは、景観の重要な構成要素である。

キーワード: 季節感, 景観体験, 風景評価

Keywords: Seasonal impression, Experience of landscape, Landscape appreciation